

## Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

こんにちは。メディセレの児島恵美子です。

先日獣医の友人から、「母校がなくなる～(泣)」と連絡がありました。国立大獣医学部は文部科学省の指導で、▽北大×帯広畜産大▽東京農工大×岩手大▽岐阜大×鳥取大▽山口大×鹿児島大——が共同獣医学部として再編。名目はお互いの強みを生かして教育と診療の向上を図るということですが、やはり最終的には統合が狙いではないかと教授たちは考えているそうです。理由としては少子化と縮小する予算の集中投入ではないでしょうか。一方で、国家戦略特区の制度を活用し、愛媛県今治市で岡山理科大の獣医学部設置申請の準備が進み、京都産業大でも獣医学部新設構想が浮上しています。何だか薬学部でも起こり得る話だなと感じました。

獣医学部は、薬学部と同じ6年制で偏差値の高い人気学部です。しかし、全国に国公立私立を合わせて16大学しかなく、1学年1,000人ほどしかいません。国家試験の合格率は80%前後で、管轄は厚生労働省ではなく農林水産省です。意外に思えますが、人ではなく動物を対象としているからなのですね。「動物のお医者さん」という漫画に憧れて入学する学生も多いようですが、洗礼として1年時に大型動物の殺処分の授業を受け、そこで辞めていく女子学生が毎年出るそうです。

2025年には国公立大が全部なくなっても、全員大学に進学できる時代になるといわれていますが、大学も変化が必要ですね。

Medisere (メディセレ) 取締役会長 児島 恵美子